

第1分冊

理念と基本

第1章 職務の理解

第2章 介護における尊厳の保持・自立支援

第3章 介護の基本



このテキストで学習する方のために

1. はじめに

わが国は、世界のどこの国も経験したことのない高齢社会に向かっています。このような社会的背景から介護サービスを必要とする人の増加が見込まれ、また介護サービスへのニーズも認知症ケア、医療的ケア、介護予防の推進など多様化・専門化してきています。このため、介護に関する高度な専門性を有する人材育成が急務となっています。

本テキストは、2013年度からスタートした初任者研修のために編集したもので、指導要領に即した構成となっております。介護の専門家を目指す皆様が、初任者研修で介護の基本的な知識を学び、将来は、より高度な知識・技術を習得し、質の高い介護サービスを提供できる専門家として福祉の担い手となられることを願ってやみません。

公益財団法人 介護労働安定センター

2. 作成の基本理念

- (1) 在宅、施設の双方に共有できるような知識や介護技術を学べる内容としました。
- (2) 介護分野に携わる人が初めて学ぶテキストとして、わかりやすく理解しやすくなるように、イラスト・図表・写真を配置しました。
- (3) 「事例から考える」という観点で展開例を取り入れ、介護技術を実践的に学べるような内容としました。
- (4) 学んだことを自己学習を通して整理できるように、各章の末尾に○×解答形式の「理解度確認テスト」を設けました。（「第1章」「第10章」には設けておりません。）
- (5) 継続的に学習する上で重要な事項を整理できるように、単元の末尾に「今後の学習のためのキーワード」を設けました。
- (6) 厚生労働省の「介護員養成研修の取扱細則(介護職員初任者研修関係)」に則した内容・構成としました。（平成24年3月28日 厚生労働省老健局振興課通知）
- (7) 「障害」を表現する用語として、「障がい・^{しょうがい}障碍」を用いる場合がありますが、本書では、法令との整合性を図る観点から「障害」を用語として用いることとしました。

3. その他

今後、介護保険法の改正等の内容を含む補てん・追記があれば、（公財）介護労働安定センター ホームページ（<http://www.kaigo-center.or.jp>）に随時掲載いたします。

4. 介護職員初任者研修テキスト編集委員会委員（50音順）

委員・・・是枝祥子（大妻女子大学名誉教授）

委員・・・鈴木真理子（社会福祉法人奉優会理事）

委員・・・高橋龍太郎（元東京都健康長寿医療センター研究所副所長）

事務局・・・（公財）介護労働安定センター 能力開発課



第1章 職務の理解

第1節 介護職の仕事と働く現場の理解	2
1 多様な介護サービス	2
2 キャリアパスの資格取得要件	10

第2章 介護における尊厳の保持・自立支援

第1節 人権と尊厳を支える介護	14
1 人権と尊厳の保持	14
2 ICF（国際生活機能分類）	20
3 QOL（生活の質）	23
4 ノーマライゼーション	25
5 虐待予防・身体拘束禁止	28
6 個人の権利を守る制度の概要	33
第2節 自立に向けた介護	35
1 自立支援	35
2 介護予防	37
*理解度確認テスト	41

第3章 介護の基本

第1節 介護職の役割、専門性と多職種との連携	44
1 介護環境の特徴	44
2 介護の専門性	49
3 介護に関わる職種	56
第2節 介護職の職業倫理	60
1 介護職の職業倫理	60

第3節 介護における安全の確保とリスクマネジメント	65
1 介護における安全の確保	65
2 事故予防、安全対策	70
3 緊急時に必要な知識と対応方法	77
4 感染症対策	85
第4節 介護職の安全	95
1 介護職の心身の健康管理	95
第5節 介護と生産性向上	105
1 介護ロボット・ICT の活用	105
*理解度確認テスト	110
索引	113
執筆者一覧	117